

特

# 2月と節

SETSU

## 屋根の上の「鬼神」

「災い」の象徴とされる鬼。では、なぜ屋根の上に「鬼瓦」があるのでしょうか？

「日本では、古来、高いところには神様が宿ると信じられてきました。また、病気や災害など恐ろしいものに対抗するには、やはり『怖い顔のほうが効く！』という発想もあるのでしょう。力強い鬼の形相を瓦屋根の上へのせ『外から来る悪いものを追い払ってもらおう』と鬼神の形になったと考えられます。」と、かわら美術館の金子教育研究課長。

かわら美術館（青木町）、郷土資料館（碧海町）では、古い鬼瓦を常設展示しています。「節分」の鬼のお面の参考にはいかが？

# 善い鬼？

いろいろありますね。節分ならでの「豆知識をどうぞ。」



▲鬼面文鬼瓦  
文化元(1804)年  
高浜市郷土資料館蔵

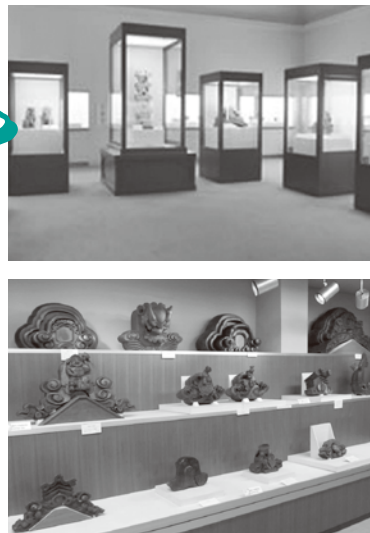


## 鬼瓦 みるなら！



▲鬼面文鬼瓦 享保7(1722)年  
かわら美術館蔵

かわら美術館(上)と郷土資料館(下)の常設展示室。ちょっとユーモラスな顔の鬼瓦もありますよ。



かわら美術館ホームページ  
<http://www.takahama-kawara-museum.com/>  
郷土資料館ホームページ  
<http://www.takahama-lib.jp/kyodo/f-kyodo.html>

## 募集

あなたの思う「高浜市内の春のお花見スポット」「春・新たなスタート」を、FAX・Eメールでおしえてください。2月20日(木)締切

問合せ先 圃地域政策グループ ☎52-1110  
Eメール seisaku@city.takahama.lg.jp

## 笑う鬼!

▶ 市民ムービー「タカハマ物語」のPRにも一役買っている、笑う鬼。ブルーな気分もカッカカッと笑い飛ばしてくれそう! 作/山本鬼瓦工業

